

公園を花でいっぱいになりました

5月12日（水）、管内の保育園など園児136人とボランティア86人の皆さんによって、たくさんの花が富士見湖パークの花だんに植えられました。

はじめのセレモニーで水元保育園の5歳児全員が「花と緑いっぱいの鶴田町にしましょう。」と元気いっぱいの誓いのことばを述べた後、植栽が始まりました。

広さ700平方メートルにわたる円形の花だんには、管内園児、廻堰万年青会、木筒ひまわり会、五所川原農林高等学校の生徒の皆さんでベコニア1万本が一斉に植えられていき、赤やピンク、白といった鮮やかな色彩に彩られていきました。

この花だんは、秋までここを訪れる方々の目を楽しませてくれます。



△植え方を園児に教える高校生



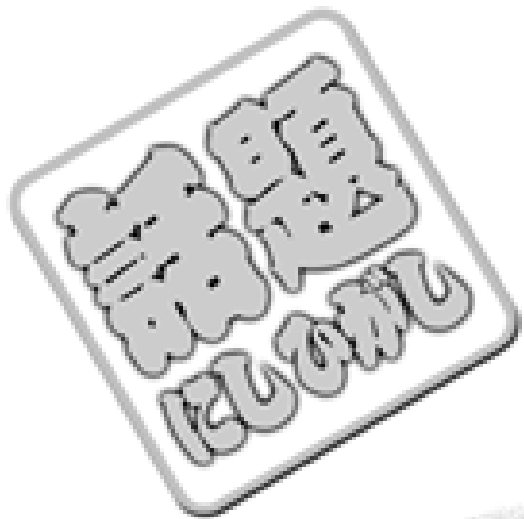
△上手に植えることができ満足げな園児



5/3 つるた乳幼児園の皆さんが集めた「緑の羽根旗」が贈られる

5/28 鶴田出身三銃器業者 若西剛之さん が富士見小で講演会を開く

5/12 フッドリバー市民と親しくする会総会で報告をする中学生大使



あなたの地区の楽しい催しや出来事などを役場総務課まちづくり班までどしどしお知らせください。(☎22-2111 内線263)

末永くお幸せに！

5月22日（土）、「平成22年度結婚記念植樹祭」が行われ、新婚夫婦たちが鶴寿公園内に記念樹を植樹しました。

36回目を迎えた今年は、昨年度中に婚姻の届け出をした31組のうち13組が出席。不死不滅といわれる「メタセコイヤ」の根元に仲良く土をかけ、木と共に夫婦としても年輪を重ね、成長していくことを誓いました。

また、中野町長からは難を転ずるとされるナンテンの苗木と記念品が新婚夫婦に贈られました。



△仲良く 植樹するご夫婦



△ナンテンの苗木が贈られる



△今回参加されたご夫婦の皆さん

晴天に恵まれた大運動会

5月23日（日）、晴天のもと鶴田小学校（古川家光校長）で大運動会が行われました。

今年初めてとなる1年生たちは、緊張の面持ちで入場行進、そして白組赤組に分かれての応援合戦、高学年へつなぐリレー競走など、すべての競技に小さな体で全力を尽くして頑張っていました。さぞかし父母の方々にはたくましく映ったことでしょう。

また、6月6日（日）には、梅沢・菖蒲川・胡桃館・富士見・水元中央の管内5つの小学校で一斉に大運動会が開催されました。スプリンター揃いの6年生100メートル走や地域の人たちを交えたユニークな競技で運動会を大いに盛り上げていました。

管内の小学校運動会すべてが晴れたのはなんと7年ぶりのこと、児童、父母、学校関係者の皆さんは「最高の運動会」と当日の快晴に心を躍らせて運動会を楽しんでいました。



△4年生女子100m徒競走スタートの瞬間（鶴田小）



- ①優勝旗を先頭に入場行進する6年生（鶴田小）
- ②全校児童ラジオ体操での1年生（鶴田小）
- ③入場行進で優勝旗を持つ女子児童（水元中央小学校）
- ④親子障害走でお父さんと仲良くジュースを（梅沢小）



- ⑤初めての持久走をする1年生（胡桃館小）
- ⑥開会式で聖火入場のシーン（菖蒲川小）
- ⑦表彰式でメダルをかじる6年生女子（胡桃館小）
- ⑧校長先生のあいさつをしっかりと聞く児童たち（富士見小）

成虫になって夜空を照らしてね

6月4日（金）、鶴田小学校（古川家光校長）の3年生90人が、「ホタルを呼び戻す会」（池田勇作会長）の尾崎美津郎さん（一昨年まで鶴田小学校長）が育てたゲンジボタルの幼虫約200匹を丹頂鶴自然公園内のホタル池に放流しました。

放流は今年で7年目となり、子どもたちは「エサいっぱい食べて大きくなって」などと思い思いに声をかけながら、餌になるカワニナ（小さな巻貝）を一緒に池の小川へ放流していきました。

6月末から7月には成虫になったホタルが夜空を舞う姿を公園で見ることができます。△放流前の幼虫を見せる児童



△小さな幼虫をやさしく放流する児童たち